

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 3年 3月 8日

事業所名 バンビ・アイランド船岡

|                  |   | チェック項目   | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた<br>改善内容又は改善目標  |
|------------------|---|--|----|---------------|-----|---------|---|
| 環境・<br>体制整備      | 1   | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係<br>で適切である                                      | 6  | 1             | 0   |         |   |
|                  | 2   | 職員の配置数は適切である   | 6  | 1             | 0   |         |   |
|                  | 3   | 事業所の設備等について、バリアフリー化<br>の配慮が適切になされている                               | 2  | 4             | 1   |         | 車いすの方が乗降しやすい車両、玄関<br>玄関の車いすのスロープをもう少しゆるやかに<br>玄関に段差があるが取り外しができるスロープを置いている |
| 業務改善             | 4   | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目<br>標設定と振り返り)に、広く職員が参画して<br>いる                | 6  | 1             | 0   |         |   |
|                  | 5   | 保護者等向け評価表を活用する等によりア<br>ンケート調査を実施して保護者等の意向等<br>を把握し、業務改善につなげている     | 7  | 0             | 0   |         |   |
|                  | 6   | この自己評価の結果を、事業所の会報や<br>ホームページ等で公開している                               | 7  | 0             | 0   |         |   |
|                  | 7   | 第三者による外部評価を行い、評価結果を<br>業務改善につなげている                                 | 4  | 2             | 1   |         |   |
| 適切な<br>支援の<br>提供 | 8   | 職員の資質の向上を行うために、研修の機<br>会を確保している                                    | 7  | 0             | 0   |         |   |
|                  | 9   | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者<br>のニーズや課題を客観的に分析した上で、<br>放課後等デイサービス計画を作成している | 7  | 0             | 0   |         |   |
|                  | 10  | 子どもの適応行動の状況を把握するため<br>に、標準化されたアセスメントツールを使用<br>している                 | 5  | 2             | 0   |         |   |
|                  | 11  | 活動プログラムの立案をチームで行ってい<br>る   | 7  | 0             | 0   |         | 午前中の申し送りやミーティング時に意見を出し合っている   |
|                  | 12  | 活動プログラムが固定化しないよう工夫して<br>いる   | 7  | 0             | 0   |         | 前月の内容を確認しながら新しい活動を取り入れている   |
|                  | 13  | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ<br>細やかに設定して支援している                             | 7  | 0             | 0   |         | 個々に見合ったプリントを準備したり、作業課題を増やしてい<br>る   |
|                  | 14  | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活<br>動を適宜組み合わせ放課後等デイサービ<br>ス計画を作成している            | 6  | 1             | 0   |         |   |
|                  | 15  | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、<br>その日行われる支援の内容や役割分担に<br>ついて確認している             | 7  | 0             | 0   |         | その日の活動内容、送迎等の確認を行っている   |
|                  | 16  | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを<br>し、その日行われた支援の振り返りを行い、<br>気づいた点等を共有している        | 6  | 1             | 0   |         | 気づいた点等を送迎後に話している  |
|                  | 17  | 日々の支援に関して正しく記録をとることを<br>徹底し、支援の検証・改善につなげている                        | 7  | 0             | 0   |         |   |
| 18               | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デ<br>イサービス計画の見直しの必要性を判断して<br>いる | 7  | 0  | 0             |     |         |   |
| 19               | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み<br>合わせて支援を行っている               | 6  | 0  | 0             |     | 無回答 1   |   |

|                      |   | チェック項目  | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた<br>改善内容又は改善目標          |
|----------------------|---|---|----|---------------|-----|---------|---------------------------------------|
| 関係機関<br>や保護者との<br>連携 | 20  | 障害児相談支援事業所のサービス担当者<br>会議にその子どもの状況に精通した最もふ<br>さわしい者が参画している                         | 6  | 0             | 1   |         | サービス担当者会議の開催がなかった                     |
|                      | 21  | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等<br>の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡<br>調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連<br>絡)を適切に行っている | 7  | 0             | 0   |         |                                       |
|                      | 22  | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場<br>合は、子どもの主治医等と連絡体制を整え<br>ている                                 | 6  | 1             | 0   |         |                                       |
|                      | 23  | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認<br>定こども園、児童発達支援事業所等との間<br>で情報共有と相互理解に努めている                    | 5  | 2             | 0   |         |                                       |
|                      | 24  | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業<br>所から障害福祉サービス事業所等へ移行す<br>る場合、それまでの支援内容等の情報を提<br>供する等している     | 6  | 1             | 0   |         |                                       |
|                      | 25  | 児童発達支援センターや発達障害者支援セ<br>ンター等の専門機関と連携し、助言や研修<br>を受けている                              | 6  | 0             | 1   |         |                                       |
|                      | 26  | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障<br>がいのない子どもと活動する機会がある   | 0  | 5             | 2   |         | コロナのため                                |
|                      | 27  | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加<br>している   | 4  | 1             | 2   |         | コロナのため                                |
|                      | 28  | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合<br>い、子どもの発達の状況や課題について共<br>通理解を持っている                            | 7  | 0             | 0   |         | 自宅送迎時にお家での様子を確認したり取り組んでいること<br>を伝えている |
| 29                   | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保<br>護者に対してペアレント・トレーニング等の支<br>援を行っている | 4   | 2  | 1             |     |         |                                       |
| 保護者への説明<br>責任等       | 30  | 運営規程、支援の内容、利用者負担等につ<br>いて丁寧な説明を行っている  | 7  | 0             | 0   |         |                                       |
|                      | 31  | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談<br>に適切に応じ、必要な助言と支援を行って<br>いる                                  | 7  | 0             | 0   |         |                                       |
|                      | 32  | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等<br>を開催する等により、保護者同士の連携を<br>支援している                              | 3  | 3             | 1   |         | コロナの為見合わせ中                            |
|                      | 33  | 子どもや保護者からの苦情について、対応<br>の体制を整備するとともに、子どもや保護者<br>に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適<br>切に対応している    | 7  | 0             | 0   |         |                                       |
|                      | 34  | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事<br>予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者<br>に対して発信している                          | 7  | 0             | 0   |         |                                       |
|                      | 35  | 個人情報に十分注意している   | 7  | 0             | 0   |         |                                       |
|                      | 36  | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎<br>通や情報伝達のための配慮をしている  | 7  | 0             | 0   |         |                                       |
|                      | 37  | 事業所の行事に地域住民を招待する等地<br>域に開かれた事業運営を図っている  | 4  | 2             | 1   |         | コロナの為                                 |

|                 |    | チェック項目   | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた<br>改善内容又は改善目標 |
|-----------------|----|--|----|---------------|-----|---------|------------------------------|
| 非常時<br>等の<br>対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している                                | 7  | 0             | 0   |         |                              |
|                 | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている   | 7  | 0             | 0   |         |                              |
|                 | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている   | 7  | 0             | 0   |         |                              |
|                 | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している | 7  | 0             | 0   |         |                              |
|                 | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている   | 6  | 0             | 1   |         |                              |
|                 | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している  | 7  | 0             | 0   |         |                              |